

# 日中関係の変化を踏まえた 対中ビジネスの現状と方向性

昨年11月の高市早苗首相の発言以降、日中間の政治関係は厳しい状況にあります。足下では中国による対日輸出の規制強化など、日本企業をとりまく環境は大きく変化し、業種によっては難しい舵取りが求められております。

こうした実情を踏まえ、中国経済に明るい名古屋外国語大学の真家陽一教授をお招きし、標記セミナーを開催します。

つきましては、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 記

日 時：2026年5月21日（木） 14:30～16:30 ※14:00 受付開始

開催方法：対面式 ※オンライン配信はいたしません。

会 場：名古屋商工会議所ビル 3階 第1会議室  
※地下鉄伏見駅5番出口から徒歩5分

講 師：真家 陽一 氏

名古屋外国語大学外国語学部 教授

### <プロフィール>

青山学院大卒。銀行系シンクタンクなどを経て01年に日本貿易振興会（ジェトロ）入会。海外調査部中国北アジア課長、北京事務所次長などを経て、16年9月から現職。日立総合計画研究所リサーチフェローを25年3月まで兼任。

専門は中国のマクロ経済、経済産業政策、日本企業の対中ビジネス戦略。



講演予定：①日中関係の悪化をめぐる動向  
②中国の輸出管理規制の概要と政策的含意  
③日本企業への影響と対中ビジネス戦略の方向性  
※事前の予告なく変更することがあります。

参加費：無料 ※（一社）東海日中貿易センター会員限定

定員：50名 ※募集を終了しました。

申込締切：5月18日（月）

お問合せ：（一社）東海日中貿易センター 業務グループ  
TEL：（052）219-4820

### （お知らせ）

お客様の個人情報については、当センターのプライバシーポリシー（<https://www.tokai-center.or.jp/privacypolicy>）に基づき、適正に管理させていただきます。